

営農支援（収穫作業支援）

圃場図、衛星画像などのデータを組み合わせて、収穫作業などの営農を全面的に支援します。

農業



ITを活用した効率的な営農として、スマートアグリが注目を集めています。

圃場図、生産履歴、衛星画像などのデータを組み合わせて分析することで、営農の効率化を全面的に支援します。

課題

Challenges

品質の良い農作物を生産し、流通させるための労力が大きい

- 品質の良い農作物を生産するためには、定期的な現地確認が必要であり、時間と労力を掛けている。
- 短い収穫適期を逃すと、収穫物の品質が低下し、売価も低下してしまう。
- 収穫した生産物をトラックに積み込み、乾燥・荷受け施設に輸送する手続きはすべて手書き伝票となっており、入力ミスが発生しやすい。

ソリューション

Solutions

一連の収穫作業に各種データを活用

スマートデバイスのGPS、NFC機能と、GeoMotion農業支援アプリケーションを組み合わせ、一連の収穫作業*における、生産者の作業省力化を支援します。

* 農作物の成熟度を確認しながらの収穫、収穫後の運送トラック配車、乾燥施設・保管施設への受け入れ手配など

特長

Features

衛星画像解析によって精度の高い予測を実現

広大な圃場で、畠ごとの収穫適期を決定するために、衛星画像から取得できる客観的データを活用。農作物の収穫適期を見定めるために重要な水分含有量の推定には、NDVI値を利用できます。

これによって、精度の高い予測を実現します。

GPS : Global Positioning System

NFC : Near Field Communication

NDVI : Normalized Difference Vegetation Index

効果

Outcomes

定期的な現地確認を不要とした上で、収穫適期の予測精度を向上します。
また、収穫後の輸送が的確に行えるようになり、ミスによる損失リスクを抑えます。

営農支援（収穫作業支援）

圃場図、衛星画像などのデータを組み合わせて、収穫作業などの営農を全面的に支援します。

顧客 価値

- ・収穫順序決定作業の省力化（定期的な現地確認が不要に）
- ・収穫後の乾燥コスト削減（適期刈取りで乾燥時間削減）
- ・伝票入力ミスをなくすことによる、金銭的被害発生リスクの低減
- ・収穫適期内での収穫実現（作業状況共有による、遅延作業への即時応援指示）

生産者や配送者の位置情報、作業情報

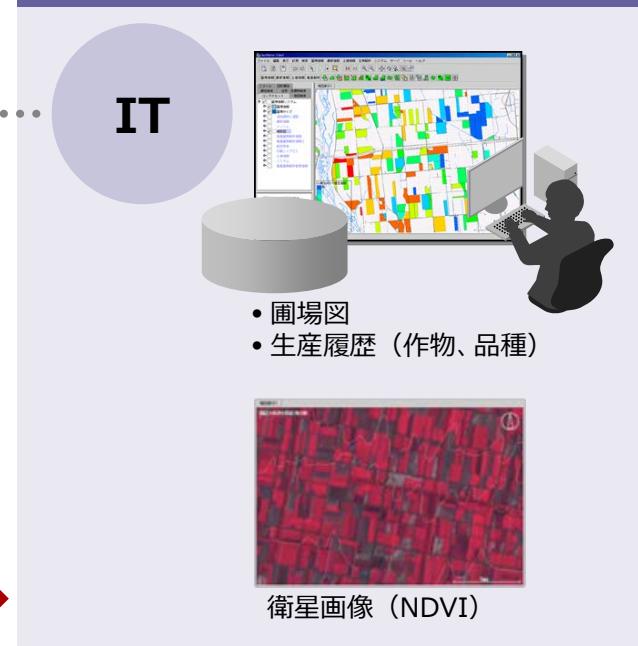


IoT



GeoMation 農業支援アプリケーション

圃場図、生産履歴情報、衛星画像



GPS : Global Positioning System
NFC : Near Field Communication
NDVI : Normalized Difference Vegetation Index

適用サービス/製品
GeoMation 農業支援アプリケーション
<http://www.hitachi-solutions.co.jp/geomation/sp/farm/>